

科目名	真宗史 I					単位	2.0
担当教員	安藤 弥						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	2414

●授業のテーマ

真宗教団の歴史的展開について、最新の研究成果をふまえて概論する。

●到達目標

浄土真宗の歴史について、知っておくべき通史的内容を理解する。

●学習内容(授業概要)

歴史学の視座に基づき真宗史を理解していく基礎的な力を養うことを目標とし、授業計画にしたがって講義する。本講では特に真宗教団史について、(東)本願寺の歴史を中心に概説する。

●学習内容(授業計画)

1. 導入「真宗史学」の課題－教団史の諸問題
2. 講義 1－1 浄土真宗・親鸞の歴史的前提
3. 講義 1－2 親鸞の生涯
4. 講義 1－3 初期門流の展開
5. 講義 1－4 本願寺の成立
6. 講義(特論)真宗文化論
7. 講義 2－1 蓮如・本願寺教団の成立
8. 講義 2－2 戦国期本願寺教団の展開
9. 講義 2－3 一向一揆・石山合戦の時代
10. 講義 2－4 本願寺の東西分派
11. 講義 3－1 近世東本願寺教団史概説
12. 講義 3－2 幕末・明治維新期の真宗
13. 講義 3－3 近代日本と真宗教団
14. 講義 3－4 現代社会と真宗教団
15. 総括(まとめ・理解度の確認)

●準備学習・事後学習の内容

準備学習では真宗史に関わる参考文献を読んでみる。事後学習では講義内容をノート・配布プリントなどで復習すること。

●成績評価方法・基準

平常点(受講姿勢など)50%・試験(筆記)50%

●テキスト(必携)

(なし—板書する内容をノートに取り理解することを推奨します)

●参考文献／その他

『教団のあゆみ－真宗大谷派教団史－』（東本願寺出版部、1995年改訂）（その他、参考文献は適時、紹介します。）

●履修上の注意

講義内容のボリュームがかなり多いので、気合いを入れて受講してください。板書を多用します。当たり前のことですが、講義中に私語・携帯電話等は厳禁です。原則として2年生以降の受講をお願いします。